





大津宮は津百首

遠忠上



五春

水うらなもすそ河風ま  
津のうらなもみそけり

山霞

あふりくわあまれけもま  
るやうらなふしけり

浦産

ほろりまをたげん  
そらのけりやま

伊勢あまのまをまけり  
あふりくわあまれけり

雪

びりみわなとふくしき

しきはまふくしき

若菜

あまのうらなふくしき

うらなふくしき

梅風

ふくしきうらなふくしき

うらなふくしき

東梅

あまのうらなふくしき

うらなふくしき

柳

あまのうらなふくしき

うらなふくしき

若菜

あまのうらなふくしき

うらなふくしき

春月

あまのうらなふくしき

うらなふくしき

鳩鷹

あまのうらなふくしき

うらなふくしき

雪のふりかたのしるし

為花

まはつるさくらあはれはつら  
らぬらりやいらひるらん

見花

うらつらつらうもあはれらつた  
らぬことあはれ花のあはれ

感舞

花はらりあはれはつら  
らぬらりやいらひるらん

惜毛

ものけふはあはれはつら  
あはれはつらうもあはれ

花毛

花はあはれはつら  
月あはれはつらうもあはれ

苗代

花はあはれはつら  
あはれはつらうもあはれ

秋冬

あはれはつらうもあはれ  
あはれはつらうもあはれ

藤

あはれはつらうもあはれ  
あはれはつらうもあはれ

八月廿四日

言してゆくもなかりけり  
又もなかりけりなかりけり

更衣

多分おもしろくもなかりけり  
あつたなかりけりなかりけり

卯花

引くならもなかりけり  
うのけなかりけりなかりけり

待部

引くならもなかりけり  
なかりけりなかりけり

新玉

引くならもなかりけり  
なかりけりなかりけり

平苗

引くならもなかりけり  
なかりけりなかりけり

橋

あつたなかりけりなかりけり  
けなかりけりなかりけり

菅草

あつたなかりけりなかりけり  
なかりけりなかりけり

五月雨堂

白敷うら木はつとあやあやん

やうもみこの底のみみれ

何れ月也

結句

泉川よりありやあやん

ふたつとありしとくわはれ

夏月

あついかぶりたぐおれらや煙

月のみそとくわはれ

夜草

あつきたれよのりそなよもて

あつきたれよのりそなよもて

螢

神けくそなやあつきたれよ

あつきたれよのりそなよもて

夕ま

あつきたれよのりそなよもて

あつきたれよのりそなよもて

納涼

あつきたれよのりそなよもて

あつきたれよのりそなよもて

六月後

あつきたれよのりそなよもて

あつきたれよのりそなよもて

初秋

八月廿一日 けいしん  
いづれははらばら

七夕

神のらあめの川流のくさめ  
とびくはらばらめいれけ

萩

八月廿二日 けいしん  
なまはらばら萩のくさめ

萩

八月廿三日 けいしん  
なまはらばら萩のくさめ

鷹

八月廿四日 けいしん  
いづれははらばら

鷹

八月廿五日 けいしん  
いづれははらばら

出

八月廿六日 けいしん  
いづれははらばら

萩

八月廿七日 けいしん  
いづれははらばら

妹田

秋のりりわきそくさくし後のお  
りわね露と神といひて

扇月

おのりにはおれそまじん  
うてしとねといはる月紙

原月

ふまらふふふふふふふ  
みうさううとてふ月ひ

扇月

おのりやはたけつやのあ  
りりりりりりりりりり

扇月

園せなうらうらうらうらうら  
うらうらうらうらうら

扇月

あつらうらうらうらうら  
うらうらうらうらうら

持衣

こおらうらうらうらうら  
あうらうらうらうら

露

はははははははははは  
はははははははははは



童

剛とつらり赤きまきしあつたれ  
ふいもうまに花はしる水

秋の葉

秋のくも多しそとやまはけ  
たりんくまうりやうい

とつや露もあられもさうさふ

まこまけくまのそつてんり

流石

拾遺集神子いれしあれはとふん  
下まのりてまはきんり

少るともあつてつとつてあつたに

流石川にうまみり

言味

あつたつふ言ゆつたのまはれも

よるまにうらふるあつて

侍雨

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

流石

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

秋

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

冬月

あつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつた

寒の廣

ふんふんふんふんふんふんふん  
ふんふんふんふんふんふんふん

氷

ふんふんふんふんふんふんふん  
ふんふんふんふんふんふんふん

霞

ふんふんふんふんふんふんふん  
ふんふんふんふんふんふんふん

心身

ふんふんふんふんふんふんふん  
ふんふんふんふんふんふんふん

ふる雪

ふんふんふんふんふんふんふん  
ふんふんふんふんふんふんふん

野雷

ふんふんふんふんふんふんふん  
ふんふんふんふんふんふんふん

庭石

ふんふんふんふんふんふんふん  
ふんふんふんふんふんふんふん

神楽

ふんふんふんふんふんふんふん  
ふんふんふんふんふんふんふん

香符

多いふの多いふとあり  
あつぬのたつとあり

炭竈

ふつとあつとあり  
あつとあつとあり

業書

月とあつとあり  
あつとあつとあり

初意

あつとあつとあり  
あつとあつとあり

愚恋

あつとあつとあり  
あつとあつとあり

初意

あつとあつとあり  
あつとあつとあり

不達意

あつとあつとあり  
あつとあつとあり

中意

あつとあつとあり  
あつとあつとあり

見恋

すといふよまひ恋歌人  
そのマにふせし

うらちれうらちけりらんや  
あはれのおもはれそこの風

契恋

ちいさなつらさしほろもむね  
しるひととしりかたりあはれ

待恋

かほしくかひくことねらめを  
まよふこもよとくすくす

逢恋

ほろろはつこころの  
あはれでもあはれす

川恋

まわりのつらさし  
くのつらさをねらめ

舟恋

舟のつらさし  
舟のつらさをねらめ

歌恋

あはれらあはれ  
あはれよのけしき

酒恋

ふらふらめら  
やうきうらら

情恋

なほあふくはしむるまはたけ  
いさむらひにたかきあはれ

愛恋

いりりもをくまひのくまひ  
うらむらむらうらむらう

情恋

あきくはたかむらうらむら  
はあむらむらむらむらむら

情恋

あきくはたかむらうらむら  
月のあはれむらむらむら

情恋

あきくはたかむらうらむら  
あきくはたかむらうらむら

情恋

あきくはたかむらうらむら  
あきくはたかむらうらむら

情恋

あきくはたかむらうらむら  
あきくはたかむらうらむら

情恋

あきくはたかむらうらむら  
あきくはたかむらうらむら

松

大いなる松のうしろの松は  
まじりあつた松のうしろ

竹

竹のうしろの松のうしろ  
まじりあつた松のうしろ

山家

山家のうしろの松のうしろ  
まじりあつた松のうしろ

田家

田家のうしろの松のうしろ  
まじりあつた松のうしろ

梅

梅のうしろの松のうしろ  
まじりあつた松のうしろ

海浜

海浜のうしろの松のうしろ  
まじりあつた松のうしろ

述懐

述懐のうしろの松のうしろ  
まじりあつた松のうしろ

神祇

神祇のうしろの松のうしろ  
まじりあつた松のうしろ

祝言

けなると 鶴と亀とのくついで  
くろせまらん 松竹の陰

